

第 51 回 日本リハビリテーション医学会東北地方会 専門医・認定臨床医生涯教育研修会

～参加者へのお知らせ～

1. 開催形式のご案内

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、第 51 回日本リハビリテーション医学会東北地方会は、Web 会議ツールである Zoom によりライブ配信にて開催いたします。

2. 事前参加登録と研修単位申込

ライブ配信視聴には、事前参加登録が必要です。東北地方会のホームページ (<http://square.umin.ac.jp/tohokureha/>) から登録をお願いいたします。

事前参加登録と研修単位申込の締め切りは 2 月 28 日(月)まで、当日の参加受付はありません。

■参加費・受講費(今回はリハ医学会のみとなりました)

参加費: ¥2,000(認定臨床医:10 単位、専門医:1 単位)

受講費: ¥2,000(認定臨床医:20 単位、専門医:2 単位)

参加費・受講費の領収書につきましては、地方会開催までに電子領収書を発行・送信いたします。

3. ZOOM の準備

①Zoom は Windows、Mac に対応しております。サポートされている利用可能な機器(OSのバージョン等)をご確認ください。詳細は Web 会議システム「Zoom」公式ホームページの Zoom ヘルプセンター>始めに>デスクトップ」(※PCの場合)をご参照ください。

②Web 会議参加には、処理能力の高い機器(CPU:Core i5 2.6GHz、メモリー:8G)を使用されることを推奨いたします。また、電源アダプターのご用意をお願いいたします。(電力の消費が大きいので、途中でバッテリーがなくならないようにご注意ください。)

③付属設備の準備と設定(マイク、スピーカー、Web カメラ)

事前に Zoom のオーディオ設定でマイク、スピーカーをテストし、音量を確認してください。Zoom の音量の他に、PC本体の音量設定も確認してください。PC内蔵のマイク、スピーカーでも可能ですが、ハウリングやエコーなどトラブルが発生しやすいため、Web 会議用のマイク、スピーカー、ヘッドセット(マイク付きヘッドフォンなど)を利用することを推奨いたします。

4. 配信・視聴方法

ビデオ会議アプリ「Zoom」による配信

当日までに「Zoom」へのサインアップをお済ませいただき、ご自身のPC、スマートフォン等で視聴できる環境にしてください。無料版でも結構です。サインアップの際には、参加登録の際と同じメールアドレスおよび氏名でお願いし

ます。前日までに、登録されたメールアドレスへ招待メール(ミーティングIDとパスワード)をお送りいたします。Zoom にサインインの上、招待メールに記載されたミーティングID・パスワードで各ミーティングに参加して、ご視聴ください。セッションごとに別の Zoom のミーティングを立ち上げます。次のセッションを視聴される際は、一度退出し、次のセッションのミーティングID・パスワードで参加してください。参加確認は Zoom ログイン記録で行います。尚、当日オンラインでセッションに参加する際、名前は「漢字氏名(例:青森 太郎)」としてください。質問、コメントがある場合は Zoom 上のチャット機能を使用して質問内容を記入してください。座長から指名された質問者の先生に質疑応答していただきます。

■ 当日の進行

1. 主催責任者よりメールでお送りするミーティングID、パスワードをご使用して各セッション用の Zoom の会場に入室してください。入室前に、ご自分のPCのスピーカーから音声聞こえるよう、設定ください。
2. 主催側より座長・演者の先生に音声・映像の操作、接続のご確認をさせていただきます。
3. セッション開始:総合司会よりセッションと座長のご紹介をします。
4. 座長から演題の進行をしていただき、事務局より音声入り発表スライドを配信します。発表は 7 分以内です。
5. この間に、質問のある参加者は随時チャットで質問を投稿ください。
6. 座長が適宜選択し、発表終了後に、質問者と演者の質疑応答を行います(3分以内)。
7. 予定した演題が終わればセッション終了です。このセッションの Zoom の会場から退出ください。

5. 参加・認定単位と証明書について

参加・研修単位に関しましては、Zoom ログイン記録で参加・研修確認を行い、認定登録いたします。参加証明書・受講証明書については、地方会終了後に電子データにて送信いたします。

～座長および口演者へのお願い～

■ 座長の先生へ

ご担当セッションの開始 10 分前までに、Zoom にログインして画面右上の「スピーカービュー」をご選択ください。

座長の進行に従って、主催者側から事前送付いただいた音声入りスライドを流します。この間に、参加者から寄せられるチャットでの質問は座長からも確認できますので、スライド終了後にその中のいくつかを選んで演者へ質問したり、質問者の発言を促すなどお願いいたします。演者や質問者に発言を促す場合、ミュートを解除してから発言するようご指示お願いします。

各セッションの進行は座長の先生に一任いたします。発表は口演 7 分、討論 3 分です。時間厳守でお願いします。ご選択ください。

座長の進行に従って、主催者側から事前送付いただいた音声入りスライドを流します。この間に、参加者から寄せられるチャットでの質問は座長からも確認できますので、スライド終了後にその中のいくつかを選んで演者へ質問したり、質問者の発言を促すなどお願いいたします。演者や質問者に発言を促す場合、ミュートを解除してから発言するようご指示お願いします。

各セッションの進行は座長の先生に一任いたします。発表時間7分、討論3分です。終了時間の厳守をお願いします。セッション中に、WEB上で解決困難な問題が生じた場合、事前登録いただいた緊急連絡用電話番号に電話で連絡させていただく可能性があります。ご了承のほどよろしくお願いいたします。

■ 演者の先生へ

発表スライド内にCOI(利益相反)の開示についてご提示をお願いいたします。

ご発表されるセッションの開始10分前までに、Zoomにログインして画面右上の「スピーカービュー」をご選択ください。座長の進行に従って、事務局から事前送付いただいた音声入りスライドを流します。この間に寄せられる参加者からのチャットでの質問をもとに、スライド終了後に座長から質疑があります。適宜、応答をお願いいたします。発表時間7分、討論3分です。時間厳守をお願いします。

セッション中に、WEB上で解決困難な問題が生じた場合、事前登録いただいた緊急連絡用電話番号に電話で連絡させていただく可能性があります。ご了承のほどよろしくお願いいたします。

本学会で発表をいただいた抄録については、日本リハビリテーション医学会の学会誌掲載用抄録として、別途原稿の提出が必要となります。タイトル・所属などを含めて400字以内で3月16日(水)までに、主催責任者(jarmtohoku51@reha.med.tohoku.ac.jp)へメールで提出してください。

■ 座長、演者以外の先生へ

「発言する時」以外は必ず音声をミュートにするようご注意ください。ミュートしない場合、音声のハウリング等の原因となり他の視聴者が聞きづらくなってしまいます。発言時は、座長から音声ミュートを解除するよう指示がありますので従ってください。

セッション中はWebカメラでご自身の映像を視聴者に配信いたします。Webカメラのご用意がない場合音声のみを配信いたします。

参加者や発表者等のマイク音声ミュートのオン・オフを必要に応じて、主催者(ホスト)側から操作させていただく場合がございます。また、接続不安定などの場合には、主催者(ホスト)側から強制的に一旦切断をさせていただく場合もございます。あらかじめご了承ください。

プログラム

◆12:00～12:40 幹事会

◆12:55～13:25 総会

《日本リハビリテーション医学会東北地方会》

◆13:35～ 開会挨拶

主催責任者：宮城県リハビリテーション支援センター

西嶋 一智

◆13:45～14:35 一般演題1

座長： 坂総合病院 阿部理奈 先生

1. 高度足部変形に対する二重式短下肢装具

宮城県立こども病院 整形外科

小松 繁允

2. 内側半月板後根損傷に対する機能的膝外反装具の効果

秋田大学医学部附属病院 リハビリテーション科

斉藤 公男

3. 回復期リハビリテーション病棟から自宅退院可能となった血液透析を要する大腿骨近位部骨折患者の特徴

東北大学大学院医学系研究科内部障害学分野

高橋 諒

4. 宮城県における義足支給者の切断高位および原因 5年分の補装具判定記録より

宮城県リハビリテーション支援センター

宮内 名帆

5. 新型コロナワクチン接種後に、再発性の抗 GM1 抗体陽性 Guillain-Barre 症候群を発症した一例
いわてリハビリテーションセンター・診療部
佐藤 義朝

< 休 憩 >

◆14:45～15:25

一般演題2

座長：東北大学大学院医学系研究科内部障害学分野 高橋珠緒 先生

6. 腰椎椎体骨折で入院し奇異性脳塞栓症が疑われた一例
竹田総合病院リハビリテーション科
嶋崎 睦
7. 左前頭葉内側脳梗塞により意図的発声が困難になった一例
坂総合病院 リハビリテーション科
藤原 大
8. 高度肥満症を有する脳出血後片麻痺事例へのシーティング支援
宮城県介護研修センター
大場 薫
9. 二次医療圏外から当院回復期リハビリテーション病棟に紹介された患者の特徴
長町病院リハビリテーション科
水尻 強志

< 休 憩 >

《専門医・認定臨床医生涯教育研修会》

◆15:35～16:35

生涯教育研修講演Ⅰ

座長：宮城県リハビリテーション支援センター 西嶋一智 先生

『上肢形成不全・切断の子ども達のリハビリテーション治療とその実際』

東京大学医学部附属病院 リハビリテーション科 講師

藤原 清香 先生

< 休 憩 >

◆16:45～17:45

生涯教育研修講演Ⅱ

座長：宮城県リハビリテーション支援センター 樫本修 先生

『補装具制度の歴史と現状』

横浜市総合リハビリテーションセンター センター長

高岡 徹 先生

◆17:45～ 閉会の辞